

平成21年度 第1回研究企画委員会

議 事 録

1. 日 時:平成21年5月28日(木) 10:00～12:30
2. 場 所:日本応用地質学会 事務局会議室
3. 出席者:大塚委員長,長田副委員長,天野委員,武田委員,佐々木委員,笠委員,大野委員,濱田委員,品川委員,江口委員,阪元幹事

4. 討議資料

- 平成20年度第7回研究企画委員会議事録(案)……………(21研企 資)
- 第14回地すべりの初生と評価に関する研究小委員会議事録(案)……………(21研企 資 -1)
- 応用地形学研究小委員会活動報告……………(21研企 資 -2)
- 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)第8回議事録(案)……………(21研企 資 -3)
- 第8回災害廃棄物の防災と環境に関する研究小委員会議事録(案)……………(21研企 資 -4)
- 平成20年度第9回総務委員会議事録(案)……………(21研企 資 -1)
- 日本地球惑星科学連合 第4回教育問題検討委員会の報告……………(21研企 資 -2)
- 平成20年度第9回理事会議事録(案)……………(21研企 資)
- 地球惑星科学連合大会レギュラーセッション「地質ハザード・地球環境問題」の2010年度からの廃止のお願い……………(21研企 資 -2)
- 日本工学会130周年記念事業へ協力依頼……………(21研企 資 -3)
- 研究小委員会に関する研究企画委員会内規(修正案)……………(21研企 資)
- 東京湾岸の地質工学の原稿について……………(21研企 資 -1)

5. 議 事

5 - 1. 前回議事録の確認

案について、一部誤字を修正の上、承認した。

5 - 2. 研究小委員会活動報告

(1)地すべりの初生と評価に関する研究小委員会…阪元幹事

【報告事項】

- ・第14回委員会(平成21年5月11日開催)の内容についての報告。
- ・改めて「初生地すべり」を定義した。
- ・来年度シンポジウムに向けたまとめの取り組みを行っていく。

(2) 応用地形学研究小委員会(第三期)・・・品川委員

【報告事項】

- ・前回幹事会(平成21年5月14日開催)についての報告。
- ・平成21年度活動方針と具体的取り組みの確認。

【意見等】

- ・研究成果の学会誌掲載に際しては、研究企画委員会が校閲する必要がある。

(3) 岩盤分類再評価研究小委員会(第二期)・・・江口委員

【報告事項】

- ・第8回委員会(平成21年4月22日開催)についての報告。
- ・技術書作成の作業スケジュールについては、Bランク原稿の集約作業の遅れにより、2ヶ月後ろへずらすことで見直した。
- ・岩盤分類の新しい分野における取り組みについて、2事例の紹介。

【審議事項】

- ・岡崎委員から村上委員への委員交代については、了承。

(4) 災害廃棄物の防災と環境に関する研究小委員会・・・大野委員

【報告事項】

- ・今後の活動として、自治体アンケート結果をとりまとめた論文の学会誌への投稿、東京都直下型地震に対する提言の作成を検討している。
- ・委員会活動成果の報告の場として、シンポジウム開催を計画したい。

【意見等】

- ・提言については、より実務的なものとなるよう、行政側の意見も汲むなどの取り組みが必要。
- ・シンポジウムについては、事業企画委員会との調整となる。学会全体のニーズとの関係が課題となる。

(5) 応用地質学における地下水問題研究小委員会(第二期)・・・長田委員

【報告事項】

- ・第12回委員会(平成21年4月15日開催)の内容およびシンポジウムについての報告。
- ・シンポジウムについては、概要書購入者133名+ の参加があった。
- ・WG2の活動成果についても、講習会、現場見学会等の開催を考えていく予定。
- ・設立50周年記念事業の出版物作成に関する取り組み状況。

5 - 3 . 常置委員会 / 理事会報告

(1) 総務委員会・・・長田副委員長

【報告事項】

- ・平成20年度第9回委員会(平成21年4月21日開催)の内容についての報告。

(2) 技術者教育委員会・・・武田委員

【報告事項】

- ・日本地球惑星科学連合第4回教育問題検討委員会(平成21年5月17日開催)の内容についての報告。

(3) 理事会・・・大塚委員長

【報告事項】

- ・平成20年度第9回理事会(平成21年4月28日開催)の内容についての報告。
- ・副委員長交代(津田 長田)、委員交代(津田 天野)が承認された。

【審議事項】

- ・(財)日本工学会からの依頼については、50周年記念行事において研究企画委員会が作成したポスター「6.50年後をめざして」を基に、大塚委員長、阪元幹事で作成することとした。
- ・地球惑星科学連合大会レギュラーセッション「地質ハザード・地質環境問題」廃止に関しては、一旦廃止して、スペシャルセッションとして継続していくことで対応することを基本方針とし、また、コピナーへの負担軽減、学会全体としてサポートしていく体制、およびプログラム策定委員も学会として出すことの必要性を提案することとした。この研究企画委員会意見を、長田副委員長が文章化することとした。

5 - 4 . 研究小委員会に関する研究企画委員会内規の修正について

大塚委員長より、内規修正案を理事会に諮ったところ、いくつか意見が出たため、その場で修正し、承認されたことが報告された。この最新版を各委員に配布することとした。

5 - 5 . 設立50周年記念行事対応について

設立50周年行事における特別講演に係る論文は、担当者(大野委員、軽部氏)の役割によって、特別講演時のものと大きく変わっている部分もあるため、講演者である小島先生と担当者の連名とする方向で調整することとなった。

5 - 6 . その他

・次回委員会は、7月23日(木)15:00から学会事務局にて開催する。

以 上